



市内で行われたイベントや行事、まちの話題を写真と一緒に紹介します。
また、みよし市ホームページでは「Topics(まちの話題)」と「市政番組『みよしTODAY』動画配信」
でイベントや行事の様子を紹介しています。 [URLhttp://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp](http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp)



地域文化を伝える交流

三世代交流(南部小学校)

南部小学校で10月2日、児童とその親、祖父母がさまざまな体験講座や手作りのおもちゃでの遊びを通して交流する三世代交流が行われました。

世代間での交流をしながら地域文化を伝えていこうと、毎年行われているこの行事。今年はPTAと老人クラブの協力の下、児童とその家族などおよそ1,500人が参加しました。グラウンド・ゴルフや竹馬などの外での遊びや切り絵、ペットボトルを使った風車作りなどの工作、とりめしや餅つきといった料理作りなど、さまざまな企画が行われました。

とりめし作りに参加した児童の祖母は「南部地域の伝統的なとりめしのおいしさを、こうして伝えていけるのはいいですね」と慣れない手つきで料理する子どもたちを温かく見守っていました。





未来の姿を思い描いて

保田ケ池公園区域拡大基本計画ワークショップ



今まで以上に市民の皆さんに親しまれ、愛される公園となるべく、現在の敷地から数年かけて南側に2.2ヘクタール拡大が予定されている保田ケ池公園。その基本計画を作成するため、全5回にわたって開催されるワークショップの第1回目が9月26日、保田ケ池公園で行われました。

この日参加したのは公募で集まった市民と公園拡大に関係する市の職員やNPOのスタッフおよそ30人。参加者はそれぞれ自己紹介をした後、保田ケ池公園とその拡大される予定地を視察しました。参加者たちは「このあたりは木がうっそうとしていて薄暗いので手入れするべき」「現在の場所だけでなく、こちらにも駐車場と公園入り口を造っては」と積極的に意見を交わし、メモを取りながら熱心に説明に聞き入っていました。



仲間と楽しみながら健康に

老人娯楽大会



老人クラブ主催の老人娯楽大会が10月14日、三好公園総合体育館と弓道場で行われました。健康維持と運動不足の解消、会員同士の交流を図ろうと毎年行われているこの大会。この日は先に行われた囲碁、将棋を除く輪投げやフライングディスク・ボウリング、弓道が行われ、およそ150人が参加しました。輪投げとフライングディスク・ボウリングの会場となった総合体育館では、選手が輪やディスクを投げるたびに、その行方に歓声とため息が上がり、熱気に包まれていました。



お兄さんお姉さんが先生

地域連携開放講座(三好高校)

10月13日、三好高校の体育館で地域連携開放講座が行われ、ベル三好幼稚園の園児85人が体操とボール遊びを体験しました。三好高校の体操部が中心となり毎年行われているこの講座。今年はハンドボール部のメンバーも加わっておよそ30人が講師として参加しました。

元気にあいさつを交わし、準備体操をした後、早速マット運動とボール遊びに分かれて講座開始。列を作り、準備体操をする園児たちのかわいらしい姿に終始笑顔だった高校生たちも、講座が始まればすっかり先生の顔つきです。園児たちがけがをしないよう、細心の注意を払いながら指導していました。



長年のご苦労に感謝して

長寿お祝い会



9月30日、サンアートで長寿お祝い会が行われました。これはみよし市が市内在住の65歳以上の皆さんを対象に、長寿をお祝いしようと毎年実施しているもの。今年はおよそ950人が参加しました。

第1部では漫才師の海原はるか・かなたさんが登場。息の合った言葉の掛け合いで観客を笑いの世界に引き込み、かなたさんがはるかさんの髪の毛を吹き飛ばすお約束のシーンでは、観客から大きな笑いととも



に拍手が沸き起こっていました。続く第2部では、演歌歌手の大江裕さんの歌謡ショーを開催。おっとりとした独特の話し方で人気の大江さんですが、歌い始めると打って変わって、力強い歌声で全14曲を熱唱し、観客を魅了していました。



9月25日、三好丘中学校で避難所生活体験訓練が行われました。これは地域住民の交流を図るとともに、万が一の災害に備えることを目的に三好丘地域コミュニティ推進協議会が開催した行事。

訓練に先立ち、久野知英市長が「この貴重な体験を、もしもの時に生かせるよう訓練に取り組んでください」とあいさつ。参加者は消火訓練や炊き出し訓練、防災に関する講演の後、体育館に寝袋などで実際に宿泊するという本番の避難所さながらの体験をし、防災への意識を高めていました。今回、防災講演の講師を務めたNPO 愛知ネットの天野竹行さんは「これまでさまざまな地域でこうした訓練に参加してきました。みよしは特に若い皆さんが熱意をもって取り組んでいますね」と参加者の防災意識の高さに感心していました。

防災意識の高さに講師も感心

避難所生活体験訓練



ご協力をお願いします

赤い羽根共同募金街頭募金



10月1日から12月31日まで展開される全国共同募金運動の一環として10月1日、赤い羽根共同募金運動街頭募金活動がハローフーズ三好店など3力所で行われました。

ハローフーズ三好店では久野市長をはじめ、みよし市共同募金委員の皆さんがPRグッズを買い物客に手渡ししながら募金への協力を呼び掛けました。また、10月31日までアイモール・ジャスコ三好店2階で「赤い羽根書道・ポスターコンクール」優秀作品展を開催。買い物客は足を止めて作品に見入っていました。期間中、集められた募金は地域福祉の推進のための貴重な財源となりますので、皆さんの温かいご協力をお願いします。

